

# 担架付リヤカーの取扱いについて

## 収納時の状態



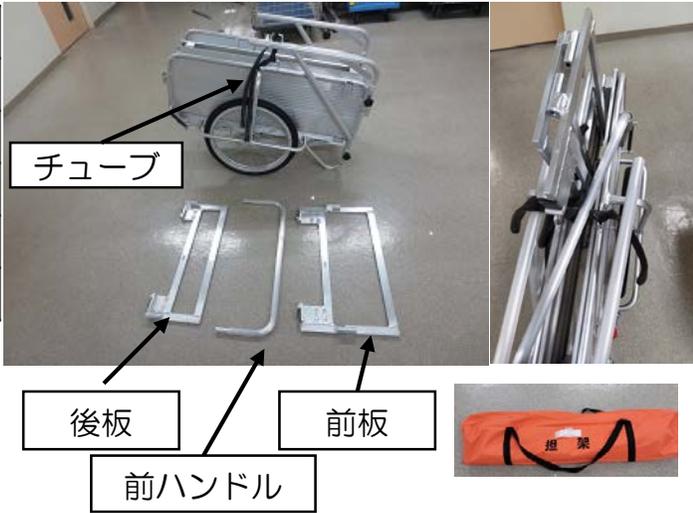
## 折りたたみリヤカー製品仕様

品名	SMC-1BST災害用リヤカー
仕様	ブレーキ・スタンド・担架付
荷台寸法	600×900×310mm
使用時寸法	1750×870×630mm
折畳時寸法	1020×370×750mm
自重	28kg
最大積載重量	100kg

## 折りたたみ担架仕様

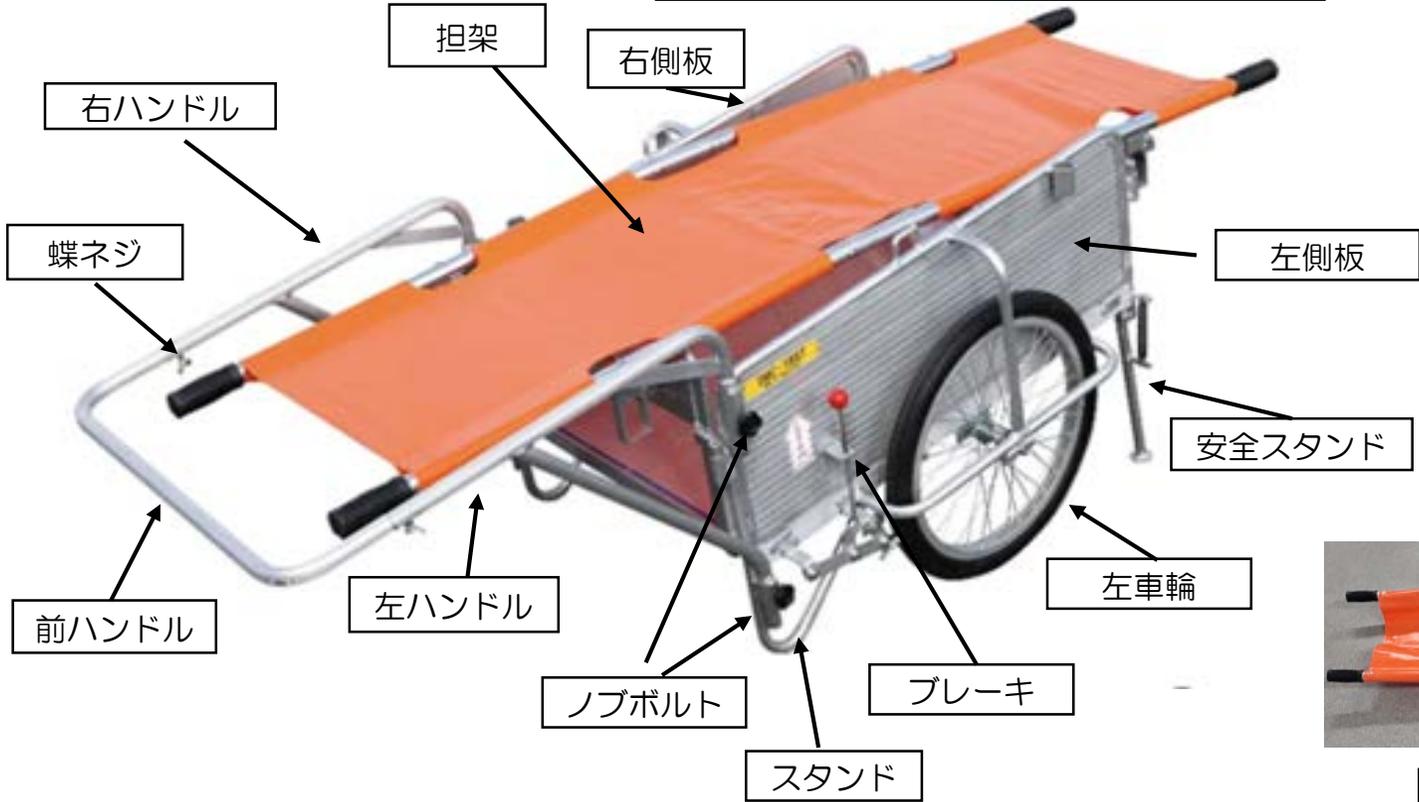
品名	軽量携帯用折りたたみ担架ANS24
材質	アルミ合金 塩化ビニール (PVC)
最大荷重	159kg
重量	6kg
寸法	205×53×13cm
折畳寸法	97×11×17cm

## 組立前の状態

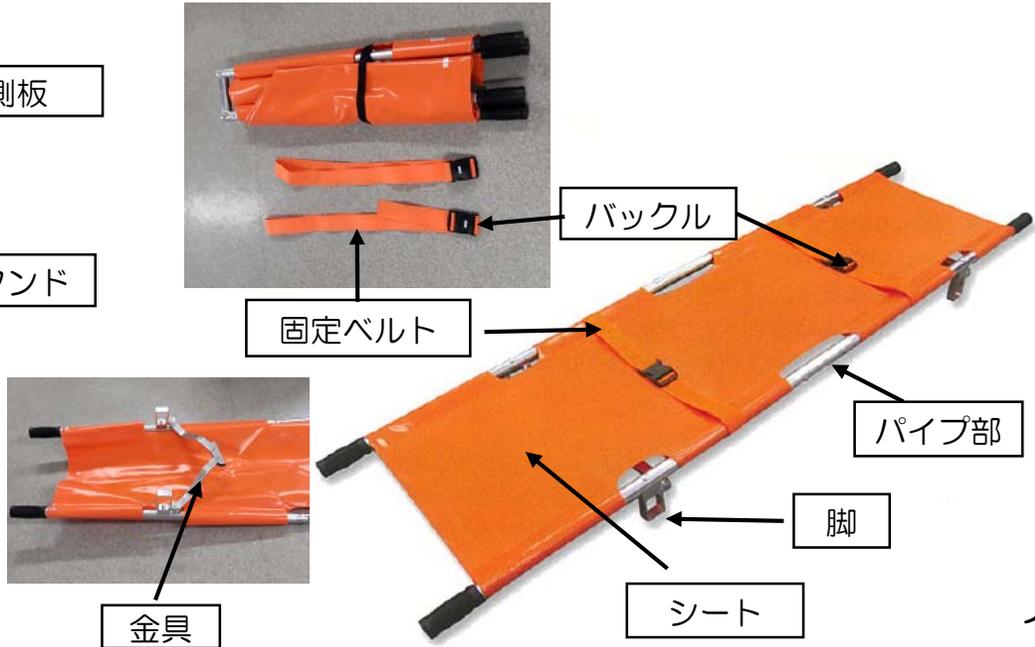


※チューブ1で、前後板と車体を固定  
 ※チューブ2で、担架と車体を固定

## 折りたたみリヤカー（担架積載時）



## 折りたたみ担架



# 折りたたみリヤカー組立手順

収納時から、担架・前後板・前ハンドルを外します。  
(チューブで結んであります。チューブを解いて外して下さい。)

## 折りたたみリヤカー

- ① 側板を左右に広げ、底板を水平にします。
- ② 前後板の丸棒と側面をリヤカー両側のマルパイプ及びコの字の溝に差し込んで下さい。前板が前側（ハンドル側）、後板が後側（安全スタンド側）です。  
※前後板と本体の印を合わせて下さい。
- ③ ノブボルトをゆるめ左右のハンドルを前側に回転させ、前ハンドルを取り付けて下さい。  
※前ハンドルのくぼみを蝶ネジと合わせて下さい。
- ④ 蝶ネジとノブボルトをしめて、ハンドルを固定します。  
※各部を点検しガタつきが無い事を確認して下さい。



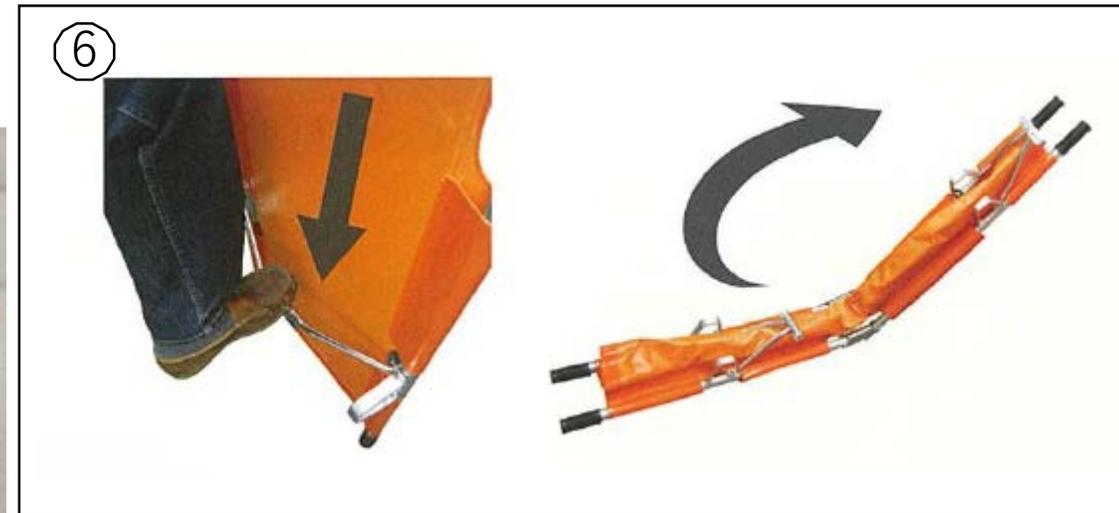
○: マルパイプ  
□: コの字の溝



# 折りたたみ担架組立手順

## 折りたたみ担架

- ⑤ 収納袋から担架を取り出し、マジックテープを外します。
- ⑥ 担架をL字型にし、金具を足などで強く押します。反対側も同様に固定します。  
※折畳時と同様に足で金具を踏むと簡単です。
- ⑦ 担架を水平にしシートがピンと張った状態で使用します。  
※中央部の多少の盛り上がりはそのまま使用して下さい。  
※畳むときは、折り目通りに戻し金具にシートが挟まらない様にして下さい。
- ⑧ 付属の固定ベルトを担架の下から1周させてバックルが上にくるようにします。特に脚部はベルトがずり落ちない様に担架の脚より内側に取り付けて下さい。



# 担架付リヤカー負傷者運搬要領

⑪ リヤカー停止時の安全確保  
リヤカー停止時は、後部左右の安全スタンドを立て、ブレーキを引いてタイヤをロックして下さい。

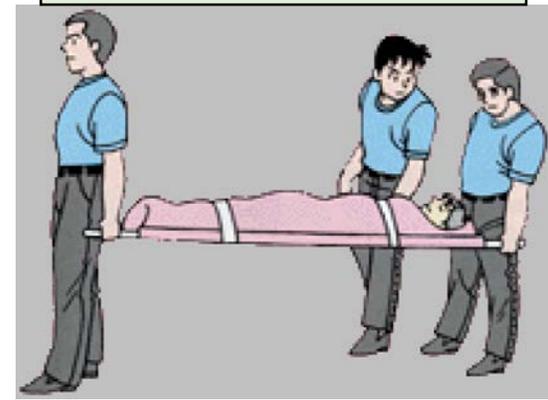


⑫ 負傷者を担架へ  
担架の前・頭の表示がある方を頭にして、負傷者をのせます。のせた負傷者は、2本のベルトで担架に固定して下さい。

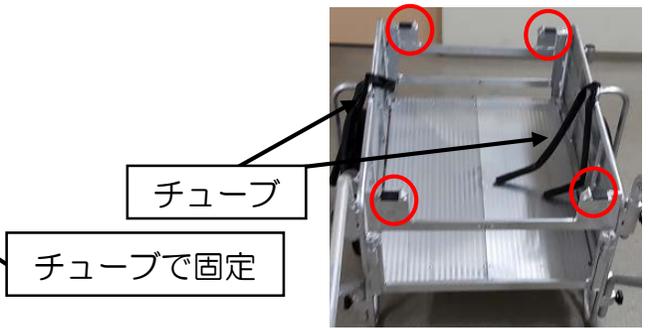


⑬ 担架をリヤカーへ  
のせた負傷者の頭がハンドル側へ来るようにして下さい。リヤカー前後板の突起の外側及び担架の脚が前後板の外側にします。  
※ 前後板にゴム板が張ってありますので、その上に担架のパイプ部を載せて下さい。

## 参考（人力運搬担架搬送）



⑭ 担架をリヤカーへ固定  
側板についているチューブで担架のパイプ部を結んで下さい。



この資料は、昭和ブリッジ社製折りたたみリヤカー&担架の取扱い説明書等を参考に作成しました。